

## 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」作業応援ボランティアの実施に係る経過について

- 平成25年5月 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」認定  
茶草場農法を次世代に引き継ぐための「GIAHSアクションプラン」を作成
- 平成26年8月 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」応援制度検討委員会を組織  
学識経験者8名により、GIAHSアクションプランに基づいた具体的な応援手法の検討を始める。
- 平成26年12月 農法作業応援ボランティアを試行（掛川市）  
企業と協働した今後の展開を検討するため、市役所職員計25名が参加し作業に従事。
- 平成27年6月 世界農業遺産「静岡の茶草場農法」応援制度検討委員会が応援制度について答申  
農法を継続するための手法として企業からの応援や企業との多様な結び付き、農法作業応援ボランティアなどが提案された。
- 平成28年1月 エコポリス工業団地内企業と協働のもと、作業応援ボランティアを実施。  
企業の社会貢献活動と農法作業ボランティアの受け入れをマッチング。  
企業と地域の双方に価値を生み出す取り組みとして  
2日間で5社合計約40名がボランティアに参加
- 平成29年以降 作業応援ボランティアを全市域へ波及予定